

blanClass

2017 | Live Art on Every Saturday & more

あらためて、Do it yourself!

2017年のLive Artはキャッツヘブン企画「ヤミ市」でスタートする。

今年の新年パーティーの企画を吉田和貴さんをお願いしたところ、cat's heaven…!というプロジェクトの展開として企画をしたいとのこと。cat's heaven…!とは、2005年に8月15日の敗戦記念日を念頭に置いたグループ展のために立ち上がったプロジェクト。第二次世界大戦終結の日を考えると「犬死について考える (thinking about dog's death)」という姿勢に対峙して、吉田さんの周辺にいたアーティストたちが「猫たちの幸福 (cat's heaven)」を想うことをあえて標榜したことから、この名前が当てられたということらしい。

cat's heaven…!が逆転して示そうとしたは、ひとつの事柄の認識を、ひとつの方向に固定化させたくないという意思の表れだろう。批判というと、ネガティブ方向に傾きがちだけれど、ポジティブ方向への批判だって怠ってはいけない。それこそ現状を誤解してしまう恐れがあるからだ。実際、問題だらけの世の中だけれど、クリアしていることだってたくさんあるはずで、そこを無視したら、結局のところ過去を振り返るだけで、同じところをぐるぐる回ってしまうことになる。

そしてそのcat's heaven…!の今回の提案が「ヤミ市」というわけ。

一瞬、政治や経済が空白になった時代に、無法と言わず自由の名の下に、そこらじゅうで市が立った。善も悪も一時休戦、商魂たくましく、すいとん汁やら饅頭やら、果てはカフェまでが現れて、食い気を糧に生き抜く様は、もの本や映画で聞き知るばかりだけれど、きっとヤクザなことが吹き荒れたのだろう。それでも、そこにあったであろう熱のようなものを想像して、憧れてしまう気持ちはよくわかる。



その時代、なにも官僚たちだけが夏を謳歌したわけでもなく、「ヤミ市」に限らず、多くの人々が自分たちで足りないものを補うことから、多くの発明が実践されていったはず。

今の時代、ともすると、既存の方法やシステムに乗って考えをめぐらしてしまいがちになる。やってはいけないことばかりだし、なにかしようとする、お金ばかりがかかってにっちもさっちもいかない…。

でも本当にそうだろうか？ 既存の美意識やクオリティーと少しだけ距離を置いて考え直せば、自分たちでいろいろとデザインしていけるのではないだろうか？ 大半の飼ひ猫は、明日からでも野生に帰れるたくましくて珍しい生き物。そんな猫たちを見習って、あらためてDIYしていこうと思う。まあ、とりあえず今年は、持ち寄りで売り買いを楽しむところから始めよう。

小林晴夫

アクセス

京浜急行 [井土ヶ谷駅] 下車。エアポート急行も止まります！

〈品川から京急〉京急蒲田で下りエアポート急行に乗り換えて井土ヶ谷駅下車。(約30分)

〈横浜から京急〉下りエアポート急行で2つ目(約8分)、普通で5つ目(約11分)

[井土ヶ谷駅] 改札出て正面の信号を渡ってすぐ左折、1つ目の交差点を右折、2つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、白いblanClass看板がある細い段々を上がって右の建物2階

ブランクラス Live Art & Archive

〒232-0006 横浜市内南区南太田 4-12-16-2F

info@blanclass.com http://blanclass.com

Twitter / facebook : blanclass

スタッフ 小林晴夫 安部祥子 宮澤 響 西尾佳那



Live Art

毎週土曜日は、Live Art + 公開インタビュー。ワンナイト完結の、どんなことでもありのアートイベント。

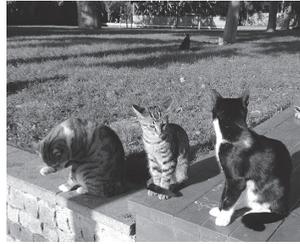
1.14 [土] フリーマーケット

cat's heaven...! 新年ヤミ市

2017年のLive Artはキャッツヘブン企画「ヤミ市」でスタートします。人々が何かの価値を交換しあうことを禁じられた時代、それでも人々は広場に集まり、交換しあうことで生き残った。我々も先人によって、ショバ代を払いゴザを広げ、定価も相場もない商売をはじめてみよう。交換と繋がり、統制と生活、自由と混沌。もしかしたら、あの頃の広場の熱に我々も出会えるかもしれない。

出店：井上文雄 / 小野田 藍 / 河口 遥 / 川島 剛 / 黒坂 祐 / 小宮麻吏奈 / 齋藤哲也 / space dike / SPACE OPERA / 関真奈美 / 泥沼コミュニティ / 永田絢子 / 西尾佳那 / 野本直輝 / blanClass / 眞島竜男 / 宮澤 響 / 横澤裕紀 / 吉田あかね ほか / 企画：吉田和貴

start 13:00 入場無料



イスラエルの猫会議 | 撮影：齋藤哲也

1.21 [土]・22 [日] ★Live Art 月イチシリーズ

岸井戯曲を上演する。#5 メイド喫茶の条件 ほか

劇作家岸井大輔の戯曲を、さまざまなジャンルのアーティストにより上演します。ひとつの戯曲を、何バージョンかで上演し、終演後それぞれの上演を行ったアーティストでトークを行います。[メイド喫茶の条件]は、アレントと九鬼周造により、21世紀初頭の日本のオルタナティブスペース史を演劇として捉える論文形式の戯曲。同戯曲をかつて2回上演した十二会による別戯曲上演付きです。

[メイド喫茶の条件] ver.A 榎本浩子 (アーティスト) / ver.B 大川原修平 (舞踏家/仮面屋) / ver.C 萩原雄太 (演出家/かもめマシン) / ver.D 鷺尾蓉子 (アーティスト) / [演劇はおもしろいものです] & [弱点の正気] 十二会/司会：佐藤朋子 (アーティスト, Comp) / マンガ：今井 新 (アーティスト) / 21日 (土) トークゲスト：長島 確 (ドラマトウルク)

open 18:30 19:00 - 21:00 予約：¥2,000 当日：¥2,500 (要予約)



2016.12.17 [岸井戯曲を上演する。#4]

1.28 [土] コント/パフォーマンス/ジェンダーチェイシング

外島貴幸 背中を盗むおなかーリプライズ

2016年5月に初演した「背中を盗むおなか」(コーディネート・河口遥)の、再構成版。自分と物を私から盗み返すためのいくつかの方法。「背後霊がとり憑いている人に対して背中を向けたら、それは背後霊と呼べるのだろうか?」(自作「やさしいウィトゲンシュタイン」より)

open 19:00 start 19:30 ¥1,600 (ワンドリンク付)



2016.5.14 外島貴幸 [背中を盗むおなか]

予約方法 [岸井戯曲を上演する]と月イチセッションは予約が必要です。以下の内容でイベント前日までにメールにてご予約ください。
(メールアドレス) info@blanclass.com (件名) イベント名 (本文) 1) 日にち 2) 氏名 3) 郵便番号 4) 住所 5) メールアドレス 6) 参加人数

月イチ 連続しつつも、1回1回が読切りのトークセッション。途中参加も気にせずドシンドシご参加ください。

1.13 [金] 月イチセッション/スクールセッション

杉田 敦 ナノスクール 第4期 ブツダに会ったらブツダを殺せ #9

極小の学校。第4期は、権威から自由になり、自律性を保つための精神そのものについて考えます。五日市憲法、文化学院、ホモ・ソーシャル連続体、イスラ・クラブ、グルジェフ、ゾロアスター教、シュタイナー、大逆事件、人間原理、安藤昌益、ブランショ、セリヌなどテーマとなります。指摘しやすい権威のみならず、ときにそれを糾弾するものの中にさえはびこっているはずの権威の本質を凝視め、考え、試み、挑みます。

start 18:30 ¥1,200 学生 ¥1,000 (完全予約制)

1.24 [火] 月イチセッション/トークセッション

CAMP 先月の話 | 2016.12 ゲスト：粟田大輔 (美術批評) ほか 2016年12月に起こった出来事について話し合います。

start 20:00 予約 ¥1,000 当日 ¥1,200 定員 30名

2017

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
2 振替休日	3	4	5	6	7	1/8 元旦
9 成人の日	10	11 ☆週イチ 前後 ⑦ 神村 恵+高嶋晋一 19:30-21:30	12	13 ★月イチ 杉田 敦 nano school #46 st. 18:30 ¥1,200 / 学¥1,000 (要予約)	14 新年ヤミ市 st. 13:00 入場無料	15
16	17	18 ☆週イチ 前後 ⑧ 神村 恵+高嶋晋一 19:30-21:30	19	20	21 岸井戯曲を上演する。#5 榎本浩子/大川原修平/ 萩原雄太/鷺尾蓉子/ 佐藤朋子/今井新/長島 確 19:00~21:00 ¥2,500 / 予約¥2,000	22 岸井戯曲を上演する。#5 榎本浩子/大川原修平/ 萩原雄太/鷺尾蓉子/ 佐藤朋子/今井新 19:00~21:00 ¥2,500 / 予約¥2,000
23	24 ★月イチ CAMP 先月の話 2016.12 st. 20:00 ¥1,200 / 予約1,000	25 ☆週イチ 前後 ⑨ 神村 恵+高嶋晋一 19:30-21:30	26	27	28 外島貴幸 op. 19:00 / st. 19:30 ¥1,600 (ワンドリンク)	29
30	31					

週イチセッション

週1ペースで全10回、3ヶ月完結、発表を前提にしたユニークなセッション。
2月から沖啓介のセッションが始まります。詳しい内容はWebにて、またはリーフレットをご請求ください。

2月~4月 水曜日 ワークショップ+リサーチ 全10回+発表

沖啓介 ARTCOGプロジェクト|空想科学 Science Fiction と科学現実 Science Fact で越境する未来

コンピュータの能力が人間の脳の処理能力を超えて、さらにネットワークとなって世界を結ぶという「仮説」が想定される30年ほど先の近未来では、アートにはどのように影響があるのだろうか。このワークショップでは、21世紀の社会の変化をアートの観点から捉えて研究、考察し、それをベースにしたワークショップで作品化、言語化していく。

19:30 - 21:30 定員 15名 申込金 ¥5,000 (共通) セッション参加費 ¥35,000

応募締切：1月29日(日) (郵送の場合は27日必着)

問合せ blanClass 〒232-0006 横浜市南区南太田4-12-16-2F
info@blanclass.com http://blanclass.com twitter/facebook: blanclass

blanClass